

臨床医学4 第3回

3-2 問2 次の（）内にあてはまる語句を記載しなさい。

血行障害とは、(1)、(2)における血液の(3)に異常をきたした状態をいう。虚血の原因として、(4)、(5)などがある。血流が途絶されると組織は(6)に陥る。心臓の冠動脈にこの変化が生じると(7)になる。出血は(8)出血、(9)出血、(10)出血に分けられる。出血した血液が局所に貯留した状態を(11)という。また、血栓症とは種々の原因による、血流、(12)の変化、(13)の異常などにより血流に異常を生じ、局所の血管内に(14)ができた状態をいう。

3-5 先天性の種類について正しい語句を語群より選び、記号で答えなさい。

(1) 精母細胞や卵母細胞が減数分裂によって、精子・卵子を形成していく過程で発生するもの。

(2) 精母細胞や卵母細胞にもともと存在する病的遺伝子で発生するもの。

(3) 器官形成期の時期に化学物質、病原微生物、放射線の作用により、正常な発生が障害されるもの。

語群

a. 遺伝子病 b. 胎芽病 c. 配偶子病

3-9 悪性腫瘍の分類には、発生臓器別に、(1)、(2)、(3)など、組織形態から、(4)、(5)、(6)など、細胞の分化程度から、(7)、(8)などがある。

語群

a. 胃癌 b. 食道癌 c. 腺癌 d. 肺癌 e. 分化型腺癌
f. 平滑筋肉腫 g. 未分化癌 h. 扁平上皮癌

3-11 腫瘍について、次の（）内にあてはまる語句を語群より選び、記号で答えなさい。

腫瘍の分け方として、上皮性と非上皮性に分けることもできる。上皮性腫瘍は悪性のものを（1）と呼び、粘膜や皮膚、（2）などの上皮性組織からできる。非上皮性腫瘍は、悪性のものを（3）と呼び、骨、結合組織、リンパ組織、血管、（4）など非上皮性組織から発生したものをいう。

語群

a. 癌 b. 神経 c. 肉腫、 d. 分泌腺]

3-12 感染症について次の（）内にあてはまる語句を語群より選び、記号で答えなさい。

感染した（1）、（2）などによって、それぞれ特有な症状を呈する。感染経路としては（3）感染、（4）感染、（5）感染などがある。

語群

a. ウイルス b. 菌種 c. 空気 d. 経口 e. 接触

3-21 次の（）内にあてはまる語句を記載しなさい。

組織・臓器における病理学的変化には、血行障害、（1）、退行性の病変、（2）などがある。退行性の病変はさらに、変性、（3）、壊死に分けられる。（3）は、細胞の（4）により、組織・臓器の（5）を減じることである。壊死とは、細胞、組織、臓器の部分または全体が（6）した状態をいう。壊死の原因として、血流の停止、放射線障害、（7）、化学障害、腐敗菌の感染などがある。（8）はねたきり状態などで、常に圧迫されている皮膚の（9）による（10）の壊死である。

3-30 次の () 内にあてはまる語句を記載しなさい。

凝固機能には (1)・第 XII 因子が活性化されることによって始まる (2) 系と、血管内皮 (組織因子) (3) の活性化から始まる (4) 系の 2 種類ある。ほとんどの凝固因子は (5) を受けて活性型になる。内因系の凝固機能検査には (6) がある。血液凝固の (7) の第 XII 因子が活性化され、(8) となり、これによる一連の血液凝固が進み、フィブリノーゲンから (9) になるまでの時間をみるものである。外因系の凝固機能検査には (10) がある。十分な組織トロンボプラスチン (組織因子) とカルシウムイオンを (11) に加えることで (12) を産生し、フィブリノーゲンから (13) になるまでの時間をみるものである。

3-33 次の内容について、あてはまる酸塩基平衡障害の型を記載しなさい。

(1) 過換気を引き起こす種々の疾患によって CO_2 の低下を招くことにより生じる。

(2) 細胞外液中に強酸が加わっておこる場合と、細胞外液中より HCO_3^- が失われて招来される場合がある。

(3) 代謝による CO_2 産生量が排世量を上回るような CO_2 過剰の状態のときにおこる。

(4) 細胞外液中に HCO_3^- が蓄積する場合と、細胞外液より酸が奪れる場合がある。

3-36 X線検査にあたるものには○、そうでないものには×を記載しなさい。

- (1) 血管造影
- (2) CT
- (3) 消化管透視
- (4) MRI
- (5) 肝シンチグラム

3-43 次の（）内にあてはまる語句を記載しなさい。

神経伝導速度とは、(1)を電気刺激し、有髄神経線維の(2)を測定する検査である。刺激により、運動神経では(3)電位が、感覚神経では(4)電位が誘発される。

3-45 次の（）内にあてはまる語句を記載しなさい。

呼吸機能とは、肺などの呼吸器官で行われる外界との(1)を指す。呼吸運動記録法(2)では、(3)[肺気量など]、努力性呼出曲線[1秒率など]、(4)などを測定することができる。これによって(5)障害と(6)障害の2つに分けることができる。

3-47 次の（）内にあてはまる語句や数字を記載しなさい。

換気障害には、拘束性換気障害と閉塞性換気障害がある拘束性換気障害は(1)が(2)%より低い場合で、(3)が低下しているものであり、閉塞性換気障害は、(4)が(5)%より低い場合で、(6)が低下しているものである。

3-52 保存療法について正しいものには○、誤っているものには×を記載しなさい。

- (1) 外科的な手術法による治療ではない治療法。
- (2) 悪性腫瘍に対する抗癌剤による薬物療法は保存療法である。
- (3) 放射線療法も、保存療法に含まれる。
- (4) 手術による治療に際し臓器の部分切除を姑息手術という。
- (5) 手術に際し、症状改善の根治術を対症療法という。

3-60 次の内容について正しいものには○、誤っているものには×を記載しなさい。

- (1) 口蓋裂は胎生 7~10 週に生じる左右口蓋突起の融合不全によりおこる。
- (2) 先天的な上口唇の披裂を唇裂といい、内側鼻突起と上顎突起の欠損は見られない。
- (3) 口蓋裂の原因は不明であるが遺伝と環境の両要因が複雑に関与している。
- (4) 唇裂は披裂の程度により第 1 度~第 3 度に分けられるが、第 1. 2 度を不完全披裂、第 3 度を完全披裂という。
- (5) 口唇形成手術は学童期が最適である。

3-61 次の () 内にあてはまる語句を記載しなさい。

発生異常または周産期の感染によって肝外胆管が、広範囲に完全に閉塞または欠損する疾患を(1)という。放置すると肝内に(2)がうっ滞し、(3)に陥って死に至る。主症状は(4)で生後 1 ヶ月を過ぎても消失せず、むしろ増強し、便は(5)性白色、尿は濃褐色で、胆汁色素強陽性となる。

3-64 の () 内にあてはまる語句を記載しなさい。

停留精巣（辜丸）とは精巣が陰嚢内に下降せず、腹腔内や(1)、恥骨前（陰嚢入口部）に留っている状態をいう。片側性、両側性があるが、片側性の(2)が最も多い。先天性に精巣が欠如しているものは無形成または(3)という。自然降下しない場合はできるだけ早期に外科的に(4)を行う。放置すると(5)や(6)腫瘍の原因となる。

3-68 次の内容にあてはまるものを記載しなさい。

(1) 常染色体異常症候群の一つで、第 13 番染色体のトリソミーによっておこる。ほとんどが出生直後に死亡する予後絶対不良の疾患で、先天性奇形を合併する。

(2) X 染色体モノソミーによる、女性の卵巢機能不全症。思春期を過ぎても第 2 次性徴がなく、心奇形、大動脈狭窄症、腎奇形などを合併する。

(3) 5 番染色体短腕の欠失によっておこり、女兒に多い。新生児期の泣き声の子猫の鳴き声に似ている。発育不全や小奇形を示す。

(4) 常染色体異常症候群の一つで第 18 番染色体のトリソミーによっておこる。女兒に多い。突出した後頭部、高い鼻根、小さい眼裂など特異な顔貌で、心奇形が必発する。

(5) 第 21 番常染色体トリソミーによっておこり、蒙古人様顔貌、多発奇形、筋緊張低下、発育発達遅滞を特徴とする染色体異常症候群。根本的治療はなく、すべて対症的に行う。

(6) 常染色体は正常であるが、男性におこり、性染色体で XXY、XXXY など、X 染色体 が過剰となる性腺機能不全。身長が高く、手足が長いという体形的特徴とともに、思春期には、女性化乳房となり、第二次性徴は遅延する。

3-73 次の内容についてあてはまる損傷を記載しなさい。

- (1) 脳実質に挫滅をおこし、脳実質または脳表面の血管からの出血により、硬膜下に血腫が形成された状態。
- (2) 頭部に衝撃が加わったときにおこる一過性の神経機能障害。
- (3) 頭蓋骨の線状骨折により、硬膜動脈の断裂が生じた時の出血のために頭蓋内板より硬膜が剥離し、その空隙に血腫が形成されたもの。
- (4) 出血や浮腫を伴い、局所性では意識消失を伴うことは少ないが、びまん性の場合には受傷直後より意識消失となることが多い。

3-87 次の () 内にあてはまる語句を記載しなさい。

消毒用、工業用、酒類以外では化粧品に(1)を含むものが多くあり、小児が誤って飲んで中毒をおこすことがある。また、(2)と酒類の同時服用にも注意する。吸収が早いので(3)は2時間以内に行わなければならない。(1)中毒による死亡のほとんどは(4)による窒息死である。また、溶剤や洗剤、固形燃料などに含まれる(5)も急性中毒を引きおこす。症状としては服用後酩酊状態となり、視力障害、嘔吐などが生じる。

3-97 先天性食道閉鎖について、() 内にあてはまる語句や数字を記載しなさい。

胎生期に気管と食道が分離する過程で異常が生じておこるものを先天性食道閉鎖という。単純閉鎖型(A型)と、食道と気管が部分的につながる食道気管に分かれ、その形態によってA~Eの5型に分類される(Gross分類)。上部食道が(1)となり、下部食道と気管分岐部付近の間に(2)を形成するC型(下部食道気管瘻)がもっとも多く(3)%以上を占める。生後、(4)状の唾液が口からあふれ出るのが特徴である。また、気管内に(2)を通過して胃液が流入するため、(5)症をおこし呼吸困難をきたす。(6)、消化器系、泌尿器系などに(7)を合併することが多い。